

平成27年10月4日

岐阜県山岳連盟

各山岳会（部）の代表 様

岐阜県山岳連盟

指導委員長 水谷嘉宏

平成27年度「読図・道迷い防止講習会」の開催について

岐阜県においては、平成26年の山岳遭難の発生件数は106件（昨年比+13件）、遭難者数は132人（昨年比+18人）で、統計が残る昭和41年以降過去最多を記録しております。北アルプスの登山届提出を義務づける条例が施行され、登山計画書の提出は増えていますが、技術が伴わなくては遭難そのものを減らすことはできません。

特に、地図とコンパスは道迷いを防ぐ重要な装備ですが、普段の山行では正しく使う機会が少ない装備です。

登山の初心者・初級者を対象として読図・道迷い防止、基本的な歩行技術などの講習会を別添のとおり開催しますので、ご案内申し上げます。

会員への案内、申し込みの取りまとめについて、よろしく申し上げます。

(集合場所・会場位置図)

